

◇ 聖滝 (ひじりだき)

領内名勝図巻 第一巻 上益城郡矢部手永之内 衛藤良行筆

上益城郡山都町浜町の中心部から清和方面へ 2キロほどの国道 218 号線沿いに、車 5 台程度駐車可能なスペースがあり、その先に「聖滝」の観瀑台が設置されています。ここから眺める聖滝は遠景ではありますが、水量は豊富で見ごたえは十分にあります。

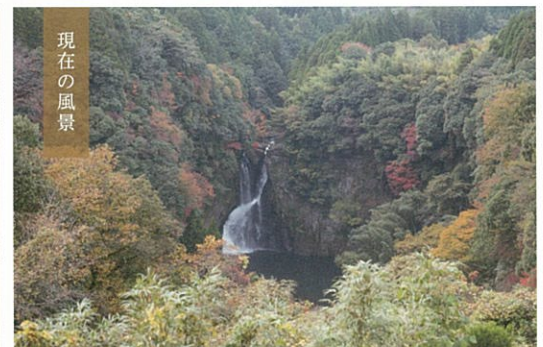
滝壺の近くまで車で行くこともできます。ただし、オフロードに近い急勾配の坂道を下り、普通車の車幅ギリギリの農道を通る必要がありますので、運転には注意が必要です。車から降りて藪の中を 150m ほど進むと滝壺に出ます。約 35m の断崖から 2 条に分かれた水の右の流れが途中で段をなし、力強い水しぶきを上げる光景は迫力満点です。滝の中央に突き出た岩を水垢離修行の行者に見立てて「聖滝」という名がついたと伝わっています。実景では右側の落水が図巻の絵に比べて大きくはじかれています。水量が多い時期ではありましたが、もしかしたら水を受ける部分が崩落など起こし、形状が変化したのかもしれませんが。滝の壁は全面が柱状節理に覆われたアーチ状の断崖を形成し、広い滝壺を持つという阿蘇から山都町へかけての地域に広く分布する滝の典型的な姿です。



滝壺正面より聖瀧を見る



永青文庫所蔵



所在地：熊本県上益城郡山都町野尻



ギャラリーに設置してあるタッチパネル式ディスプレイで 4k 画質の動画をお楽しみいただけます